授業科目	＊キリスト教学Ⅰ					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	必修	開講年次	1	開講時期	前期
担当教員	東　彩子						
授業概要	キリスト教学Ⅰでは、西南女学院の建学の精神である「感恩奉仕」の土台となる「聖書」の成り立ちと内容について学びます。聖書の出来事や登場人物の紹介を通して聖書に基づく物の見方を養い、現代社会や学生自らが直面している人生の諸問題に対し、聖書的視点から解決していく力を培います。						
授業形態	講義			授業方法	講義の他、ディスカッション、グループワーク、紙芝居・絵本・DVD 鑑賞等の視覚教材を取り入れ、五感を働かせながら聖書の内容を捉えていきます。		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	聖書の開き方を学び、イエス・キリストについて理解を深め、チャペルや教会訪問を通してキリスト教の価値観を学ぶことができる。 １．イエス・キリストの愛について理解を深め、「感恩奉仕」の土台となる価値観を学ぶことができる。 ２．聖書の視点で物事をとらえる見方を学び、人生を生きていくための力を養うことができる。 ３．チャペル出席や教会訪問を通し、キリスト教の源泉に触れることができる。
理想的レベル	聖書の視点で物事をとらえる見方を身につけ、積極的なチャペルや教会訪問を通しキリスト教の価値観に触れ、 人生を生きていくための力を養うことができる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト		
レポート	40%	教会訪問レポート、まとめのレポート
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物	60%	クラスポートフォリオ、チャペルの感想
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	CH10101J

学習課題（予習・復習）	１回の学習目安（時間）
予習：翌週に取り上げる聖書の箇所を読み、感想や質問事項を書き留める。 復習：授業・チャペルで取り上げられた聖書の箇所を再読し、キーワードや感想を書き留める。	4

授業計画

第１回	キリスト教学オリエンテーション 聖書の構成と「主の祈り」
第２回	神の視点からみる「命」 天地創造／人間の創造／原罪と自由意思

第 3 回	「罪」の結果と神の救済 カインとアベル／ノアの箱舟／バベルの塔
第 4 回	「信仰」と神の祝福 族長物語（アブラハム・イサク・ヤコブ）
第 5 回	「家族」の回復と神の計画 ヨセフ物語
第 6 回	神が選んだ民族のリーダー① イスラエル民族とモーセの十戒
第 7 回	神が選んだ民族のリーダー② ダビデの人生とソロモンの知恵
第 8 回	神が選んだ民族のリーダー③ イスラエル民族を救う王妃エステル
第 9 回	マタイ・マルコによる福音書 クリスマス物語/神の国
第 10 回	ルカによる福音書 イェスの譬え話／ザアカイ
第 11 回	ヨハネによる福音書 イェスの奇跡と赦し／イェスの受難と主の晩餐
第 12 回	四福音書から見るイェスの愛 イェスの十字架と復活／イェスの昇天と再臨
第 13 回	イエスの生涯/十字架と復活 映画「Jesus」鑑賞
第 14 回	イェスの弟子たちの働き 聖霊降臨／パウロの生涯と伝道／世界の宣教
第 15 回	全体のまとめ 振り返りのレポートを作成する
テキスト	新共同訳聖書（日本聖書協会）、新生讃美歌（日本バプテスト連盟）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業中にプリントを配布します。 参考図書等は、授業中に指示します。

課題に対するフィードバックの方法	クラスポートフォリオは毎週回収し、次週に返却する。 レポートは、採点後に返却する。
学生へのメッセージ・コメント	キリスト教の学びは、授業のみならずチャペルアワーやキリスト教行事への積極的な参加など、経験によって培われていきます。時間外学習を適宜記録し、自らの学びやレポート作成に役立ててください。